

平成29年度
寄附金会計並びに機構事業のご報告④

事業名：防災シンポジウム

共催：松山市、松山市地域防災協議会、松山市消防団、
松山市自主防災組織ネットワーク会議、松山市女性防火クラブ連合会、
松山市防火連絡協議会、特定非営利活動法人日本防災士機構、
愛媛大学防災情報研究センター

開催：平成29年11月3日（金曜・祝日）9時～12時

参加者：約900名（防災士、市民）

会場：松山市総合コミュニティセンター キャメリアホール（愛媛県松山市）

事業内容：松山市は、自主防災組織等の「防災リーダー」として活躍している防災士数が4,148名（平成29年10月末）と全国一であることから、「防災シンポジウム」を開催し、自主防災組織や防災士の活動事例の発表や、パネルディスカッションを通じて、地域防災力の充実強化の必要性を広く市民に啓発することを目的としています。
詳細は次頁以降参照（日本防災士機構ホームページより）。

事業費：当事業に寄附金使用総額 500,000円

〔 寄 附 金 〕	平成28年度寄附金繰越額	272,043円
	平成29年度受取寄附金総額	3,773,200円

松山市と機構の共催

防災シンポジウム(平成 29 年 11 月 3 日開催)

日本防災士機構は、防災士養成数が自治体において最大である愛媛県松山市と共催にて、平成 29 年 11 月 3 日（金・祝）、松山市総合コミュニティーセンター（キャメリアホール）において「防災シンポジウム」を開催しました。

防災シンポジウムは、自主防災組織・防災士などを中心とした地域防災力の向上を目的に平成 24 年度から開催したもので、6 度目の開催となりました。これら二つの行事は、市民に親しまれるイベントとして定着しており、昨年と同様に、全体では約 12,000 人の参加がありました。

式典では、「松山市消防団音楽隊」（松山市消防団大学生防災サポーターに入団した愛媛大学吹奏楽団のみなさん）による演奏や少年消防クラブ員による踊りや歌のアトラクションを行い来場者の皆様から大きな拍手をいただきました。また、民間防火防災組織や活動の顕著な防災士への表彰を行い、受賞者をはじめ、来場された多くの防災士の皆さんにも、今後の活動への大きな励みになったものと思われま

